

「おはなしたのしいでえ！in 大阪」講演会

学齢期の子どもと読書

幼い頃は絵本が好きだったのに、小学校に入ると勉強や習い事、ゲームなどに忙しく、読書から遠ざかってしまった…。そんな子どもたちに本に親しんでもらうには、どうしたらよいのでしょうか。

大阪国際児童文学振興財団の土居安子さんを講師にお招きし、実際の本の紹介を交えながら、お話しいただきます。

2026年3月28日(土)13時～15時(開場12時30分)

大阪市立中央図書館 5階大会議室(大阪市西区北堀江4-3-2)

(Osaka Metro 千日前線・長堀鶴見緑地線「西長堀」駅下車7号出口すぐ)

【定員】200名(当日先着順・事前申込不要) *一時保育・手話通訳はありません。

【参加費】無料 【対象】子どもの本に興味のある方ならどなたでも



[大阪市立図書館お知らせページ](#)



講師:土居 安子さん

大阪国際児童文学振興財団理事・総括専門員。読書活動や日本児童文学史に関する研究を行うと同時に、教員・司書・ボランティア等への研修や、国内外の児童文学作家の講演会の企画等を行っている。共編著書に『子どもの本100問100答』(創元社、2013年刊)『ひとりでよめたよ！幼年文学おすすめブックガイド200』(評論社、2019年刊)がある。

この活動では、子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。

あわせて、当日入場される際に、お名前を書いていただきます。

個人情報(写真・氏名)は、「(独)国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用しません。

